



花巻まつり

岩手県
花巻市



広報 2012 11月
No.970 第1金曜日号

ひらつか

静岡県
伊豆市

修善寺虹の郷の紅葉ライトアップ



高山陣屋

岐阜県
高山市

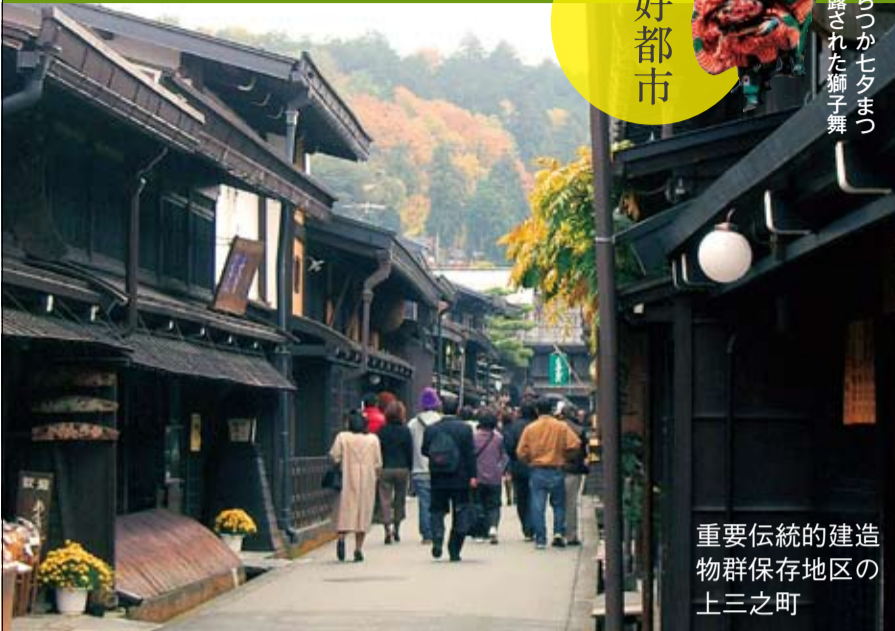
三市の魅力、 紹介します。

江戸から来た代官や郡代が政治をとった高山市の高山陣屋。花巻市で400年以上の歴史を持つ、伝統の花巻まつり。約1,000本のモミジ群生林がある、伊豆市の修善寺虹の郷。さまざまな魅力を持つ3市は、平塚市と深い関わりを持っています。



目次	1～3面… 特集 三市とつながる交流の輪…友好都市の高山市と花巻市、市民休養の郷の伊豆市を紹介します。	平塚市の人口と世帯数 <平成24年10月1日現在()内は前月比>	◎発行/平塚市 ◎編集/広報・情報政策課 〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号 tel 0463-23-1111 fax 0463-23-9467 http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/
	4～7面…募集・お知らせ・健康と福祉・スポーツ 8面…ヒラツカルチャー「今、会いたい作品」	ひらつか 議会だより	人 口 259,371人…(-93) 世帯数 105,369世帯…(+40)

岐阜県 高山市



友好都市

湘南ひらつか七タまつりて披露された獅子舞

重要伝統的建造物群保存地区の上三之町

平塚とつながる交流の輪

伝統と歴史が残る岐阜県高山市、自然豊かな温泉郷の岩手県花巻市、海と山の幸に恵まれた静岡県伊豆市。それぞれ独自の文化や自然を持つ、魅力ある市です。

今回は各市の見どころと、市民プラザで開催する三市合同物産展について紹介します。

文化・交流課 ☎25-2520

30年のお付き合い

花巻市と伊豆市は、平塚市が市制50周年を迎えた昭和57年4月に市民休養の郷の提携を結び、高山市は同年10月に友好都市の提携を結びました。昭和59年、花巻市が市制30周年を迎えたのをきっかけに、花巻市は友好都市となりました。今年3市との提携から30年の節目に当たります。

温かな交流を育む

今年7月、高山市・花巻市・伊豆市の小学生が、マリ交流として平塚を訪れました。子どもたちは湘南平やシラス加工場の見学、平塚市水産物地方卸売市場の冷凍庫見学、湘南ベルマーレの試合観戦などを通じ、平塚市の自然や産



平塚市水産物地方卸売市場の冷凍庫を見学するマリ交流の小学生。

業などを学びました。

マリ交流で相模湾クルージングを楽しんだ高山市の中垣海人さんは「平塚に来たのは初めてです。船から黄色い波浪観測塔(平塚沖総合実験タワー)が見えて面白かった」と笑顔で感想を語ります。花巻市の佐藤禎太さんは「平塚の夏は花巻よりずっと暑いので、シラス加工場で食べた、ゆでたてのシラスがおいし

かった」と、満喫した様子。さまざまな体験を通じ、平塚市と3市の子どもたちが絆を深めました。

提携で人間性豊かに

高山市には多くの史跡や伝統文化が受け継がれています。友好都市の提携には、文化的に優れた高山市と交流し、平塚市でも人間性豊かなまちづくりを進めていこう、という思いが込められています。花巻市と伊豆市は豊かな自然に恵まれた場所です。平塚市民の「心のやすらぎの場」として、人情味のあふれる両市が選ばれました。現在は各市の物産展を平塚市内で実施したり、平塚から各市への市民ツアーを企画したりしています。

歴史ある飛驒の小京都

日本列島のほぼ中央に位置し、人口は9万人強、市の総面積は日本一広い2177.67平方キロメートルです。平塚市との関わりは、90年ほど前に平塚八幡宮の分霊が、高山市の桜ヶ岡八幡神社に祭られた頃までさかのぼるといわれています。

高山駅の東部には「三町(上写真)」の名前で知られる、国が選定した重要伝統的建造物群保存地区が広がっています。歴史を感じさせる町並みは、飛驒の小京都の名にふさわしい趣です。

お土産には、伝統の「さるぼほ」がおすすめです。平塚市民が11月30日までに高山市を



グルメからお土産まで楽しめる宮川朝市

湘南ひらつか織り姫と「さるぼほ」の着ぐるみ

訪れると、市内27の観光施設でさるぼほのストラップをプレゼントするキャンペーンを実施しています。現地での証明などをご提示ください。

商工課の田中一樹さん

豊かな森林資源のほか、歴史や伝統文化が残る、情緒あ



ふれるまちです。日本で唯一現存する江戸時代の郡代役所「高山陣屋」は必見です。市内を流れる宮川沿いと、高山陣屋前の



宮川沿いと、高山陣屋前の

2カ所で行う、農家の新鮮野菜などが手に入る朝市もお楽しみください。

平塚市からのアクセス

〔電車〕東海道新幹線・高山本線などで約4時間(車)中央自動車道などで約6時間

三市合同物産展



秋の味覚市

11月8日(木)～11日(日) 市民プラザ 午前10時～午後6時30分 (11日は午後5時まで)

今回紹介した各市自慢の名産品や、農産物などを販売します。それぞれの魅力がぎゅぎゅっと詰まった物産展に、どうぞ足をお運びください。

文化・交流課 ☎25-2520

買いたい 食べたい

うれしいイベントも オープニングプレゼント 期間中、毎日先着40人に 各市の産品をプレゼント。 お楽しみ抽選会 各市の産品が当たります。

高山市

飛驒牛

キメ細やかなサシと、とろけるうま味が特徴の飛驒牛。一度食べたら忘れられない味わいです。



秋の味覚市では串焼きの実演販売を楽しめます。

さるぼほまんじゅう

高山といえはさるぼほ。おまんじゅうを、かわいさるぼほの形にしました。上質な黄身あんを使い、さっぱりとした味わいに。しつとりした皮とも相性抜群。



静岡県 伊豆市

浄蓮の滝の伊豆の踊子像
市民休養の郷

伊豆の踊子で有名な旧天城トンネル



宮沢賢治記念館が建つ胡四王山。男衆がたいまつを手に山頂の神社を目指す。花巻市指定無形民俗文化財。

友好都市

岩手県指定無形民俗文化財「幸田神楽」

岩手県 花巻市

イーハトーブを感じる北国

東北屈指の温泉郷・花巻市。人口は約10万人で、総面積は908.32平方キロメートルです。勇壮な胡四王蘇民祭や、ダイナミックな動きが持ち味の鹿踊など、魅力的な伝統文化がなおも息づいています。市内北西部の県立花巻広域公園付近には、平塚市との交流10周年を記念して作られた「平塚・花巻交流の森」があります。

花巻市は、数多くの名作を生み出した童話作家・宮沢賢治が生まれ育った地です。新花巻駅近くの宮沢賢治記念館周辺には、宮沢賢治童話村や宮沢賢治イーハトーブ館などの関連施設がまとまっています。賢治が夢見た理想郷「イー

ハトーブ」の雰囲気を感じてみませんか。
観光課の小田島くるみさん
これからの季節は温泉がお薦め。南温泉峡の川沿いを美しく彩る紅葉は必見です。



露天風呂

に漬かりながら紅葉を見るのも趣がありますよ。

おいしいお酒も自慢の一つです。地元の日本酒・ワイン・焼酎を合わせて「三酒の人氣」と呼んでいます。ぜひ味わってみてください。

平塚市からのアクセス 〔電車〕東北新幹線などで約4時間 〔車〕東名高速などで約9時間

文人歌人に愛されたまち

伊豆半島の中央に位置し、人口3万5000人弱、総面積363.97平方キロメートル。天城湯ヶ島・修善寺・土肥・中伊豆の4つのエリアがあり、それぞれ違う魅力を持っています。

天城湯ヶ島は文人歌人に縁が深い土地です。旧天城トンネルは、日本初のノーベル文学賞作家・川端康成の「伊豆の踊子」の舞台です。「檸檬」の梶井基次郎も湯ヶ島温泉に滞在していた際、伊豆の踊子の校正を手伝うなどしていました。「闘牛」で芥川賞を受賞した井上靖も幼少時代を湯ヶ島で過ごしています。湯道周辺では、与謝野晶子や若山牧水

らの歌碑を楽しみながら散歩できます。

観光交流課の山下芳之さん

平塚市の皆さん、伊豆市で紅葉を楽しんでみませんか。11月初旬から中旬にかけて、修善寺自然公園や修善寺虹の郷、旧天城トンネルなどで、そ



▲修善寺の竹林の小径。明治時代には夏目漱石が「修善寺日記」を記した▼イズシカ井。地場産の食材を使用している



それぞれ紅葉まつりなどを開きます。

植林された修善寺周辺と、山間部の原生林の紅葉とを見比べてみるのも楽しいですよ。お食事には、ヘルシーなイズ

シカ井をどうぞ。鹿肉のソテーやカツ、天ぷらなど、各店さまざまメニューを展開しています。
平塚市からのアクセス 〔電車〕伊豆箱根鉄道などで約2時間 〔車〕西湘バイパスなどで約2時間

▶宮沢賢治童話村の「賢治の学校」
▼花巻まつりでも演じられる鹿踊。一説では、六波羅蜜寺の開祖・空也上人がかわいがっていた鹿を供養するために始まったといわれている。宮沢賢治も「鹿踊りのはじまり」という童話を書いている。



花巻市

リンゴ
花巻は日本有数のリンゴ産地です。袋をかぶせずに、日光をたっぷり受けて育てた、甘くてシャキッとおいしいリンゴをお楽しみください。



すりおろしたリンゴをたっぷり使った、甘みとコクのあるキムチです。辛い物が苦手な方もおいしく召し上がれる、まるやかな味わい。

伊豆市

ワサビ
お刺身やお肉にとどうぞ。一押しは、すりおろしたワサビと鰹節、醤油を和え、温かいご飯に乗せて食べる「ワサビ丼」。ちよっと通な食べ方です。



シイタケ
炭火で焼いて醤油を垂らしたり、干しシイタケを煮物に入れたり、楽しみ方はいろいろ。焼いたシイタケに伊豆のワサビを付けて食べるのもおすすめです。

